

2013年度 第41回 全労済 小学生 作品コンクール

「作文」と「版画」
作品募集のご案内



テーマ
作文 ● もしも 1 つだけ
願いがかなうなら

版画 ● 自由課題

締切日
2014年1月10日(金) 必着

主催 全労済

後援 ● 茨城県教育委員会・栃木県教育委員会・群馬県教育委員会・埼玉県教育委員会・千葉県教育委員会・東京都教育委員会・
神奈川県教育委員会・長野県教育委員会・山梨県教育委員会・静岡県教育委員会・(N)(N)(水戸放送局・宇都宮放送局・前橋
放送局・さいたま放送局・横浜放送局・長野放送局・甲府放送局・静岡放送局)・茨城県・茨城新聞社・茨城放送・上毛新聞社・
埼玉新聞社・千葉テレビ放送・長野県・信濃毎日新聞社・SBC信越放送・NBS長野放送・TSBテレビ信州・abn長野朝日放送・
山梨日日新聞社・山梨放送・静岡県・静岡新聞社・静岡放送・静岡朝日テレビ

中央コンクール表彰式を開催しました。

第40回全労済小学生作品コンクールの表彰式は、2013年3月3日(日)、東京・全労済ホール スペース・ゼロにて入賞者、ご指導いただいた先生方、ご家族など約150名の方にお集まりいただき盛大に行われました。

晴れの舞台に緊張感ただよう中にも笑顔があふれ、入賞作文の朗読は参加者に深い感銘を与えたようです。

今回(第41回)も2014年3月2日(日)に東京で中央コンクールの表彰式を行う予定です。子どもたちの限りない感性と夢と希望にあふれる作品をお待ちしております。



これまでの作品テーマ

- | | | | | |
|--------------|-----------------|--------------|-----------------------------|------|
| ● 1973年 第1回 | ○ 火事 | ● 1990年 第18回 | ○ ぼく(わたし)の夢～大人になったら～ | (作文) |
| ● 1974年 第2回 | ○ はたらく人 | ● 1991年 第19回 | ○ たいせつなもの～自然や環境をどのようにして守るか～ | (作文) |
| ● 1975年 第3回 | ○ たすけあい | ● 1992年 第20回 | ○ 私と家族 | (作文) |
| ● 1976年 第4回 | ○ 仲間 | ● 1993年 第21回 | ○ 交通の発達とわたしたちの暮らし | (作文) |
| ● 1977年 第5回 | ○ いのちをたいせつにする | ● 1994年 第22回 | ○ わたしたちの大好きな友だち | (作文) |
| ● 1978年 第6回 | ○ 遊ぶ | ● 1995年 第23回 | ○ わたしの大好きなこと・大好きなもの | (作文) |
| ● 1979年 第7回 | ○ 私の家族 | ● 1996年 第24回 | ○ ぼくの・わたしの通学路 | (作文) |
| ● 1980年 第8回 | ○ ぼくの失敗、わたしの失敗 | ● 1997年 第25回 | ○ ぼくの夢・わたしの夢 | (作文) |
| | ○ 育てる | ● 1998年 第26回 | ○ ぼくの家族・わたしの家族 | (作文) |
| ● 1981年 第9回 | ○ 夢中になってつくる | ● 1999年 第27回 | ○ たのしいこと・うれしいこと | (作文) |
| | ○ 力をあわせる | ● 2000年 第28回 | ○ 失敗したこと・うまくいったこと | (作文) |
| ● 1982年 第10回 | ○ 心を強くうたれたこと | ● 2001年 第29回 | ○ 不思議なこと・わからないこと | (作文) |
| | ○ 働く | ● 2002年 第30回 | ○ 好きなこと・やりたいこと | (作文) |
| ● 1983年 第11回 | ○ 父母(祖父母)と戦争 | ● 2003年 第31回 | ○ ぼくのゆめ・わたしのゆめ | (作文) |
| | ○ 元気に遊ぶ | ● 2004年 第32回 | ○ ぼくの・わたしの宝もの | (作文) |
| ● 1984年 第12回 | ○ 自然とともに | ● 2005年 第33回 | ○ ぼくの・わたしの大好きなひと | (作文) |
| | ○ 道具をつかう | ● 2006年 第34回 | ○ ぼくから・わたしからの「ありがとう」 | (作文) |
| ● 1985年 第13回 | ○ 助けたこと、助けられたこと | ● 2007年 第35回 | ○ 未来のぼく・わたしへ | (作文) |
| | ○ なかよし | ● 2008年 第36回 | ○ ぼくが・わたしが「できること」 | (作文) |
| ● 1986年 第14回 | ○ 私のまち・むらのくらし | ● 2009年 第37回 | ○ ぼくの・わたしの「将来のゆめ」 | (作文) |
| ● 1987年 第15回 | ○ おまつり | ● 2010年 第38回 | ○ だいすきなもの | (作文) |
| ● 1988年 第16回 | ○ くるまとわたしたちの生活 | ● 2011年 第39回 | ○ たのしかったおもいで | (作文) |
| ● 1989年 第17回 | ○ 動物とわたし | ● 2012年 第40回 | ○ たすけあい | (作文) |

※第17回以降、版画は自由課題



全労済は全国で
環境保全活動に
取り組んでいます。

保障のことなら

全労済

全労済は、営利目的しない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

創意あふれる作品との出会いを楽しみにしています。たくさんのご応募をお待ちしています。

金労済は、営利を目的としない生活協同組合として、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざして共済事業を営んでおります。また、共済事業に加え、豊かで安心できる社会を実現するためには、社会貢献活動や教育・文化活動にも取り組んでおります。

さて、金労済東日本事業本部と各都県本部（茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・長野・山梨・静岡）では、社会貢献活動の一環として、子ども達の豊かな心の成長を願い、1973年から小学生を対象に作文・版画のコンクールを開催しております。このコンクールも今回で41回目（41年目）を迎えることができました。節目となつた前回の第40回コンクールには、396校の小学校から1万5千点を超える作品応募をいただき、盛大なコンクールとすることができました。これも校長先生をはじめ先生方、関係機関の皆さまのご支援・ご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。

本年も、各都県の教育委員会とN.H.K.各地方局等の後援をいただき、児童の皆さんからの創意あふれる作品のご応募を心よりお待ちしておりますので、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

作文の部 もしも一つだけ願いがかなうなら



ハグの時

作家・子どもの本の専門店クレヨンハウス主宰 落合 恵子

元気ですか？ 元気でいてください。
あなたの元気な姿ほど、わたしたち大人を元気にしてくれるものはありません。でも、いつも元気でいることはできませんよね。これは子どもでも大人でも同じです。元気になれない時のあなたも、あなたなのです。そんな自分もどうか大事にしてあげてください。

「hug」という英語があります。「ハグ」と発音します。抱きしめるという意味です。最近では「ハグして」といった風に片假名で使われることも増えてきました。

どんな時も、自分をしっかりと抱きしめあげる自分と真っ直ぐに向かい合う、自分の心を抱きしめてあげる……。そこから、浮かんでくるものが必ずあります。

今年のテーマは、「もしも1つだけ願いがかなうなら」です。あれもそれもこれも、書きたいことが次々に思い浮かぶひともいるでしょう。反対に、「なんにも浮かばない」ひともいるでしょう。だから、浮かんでくるものが必ずあります。

今年のテーマは、「もしも1つだけ願いがかなうなら」です。私もそれに向かい合って、一度、一気に書き上げてしまっています。この「一気に書き上げる」作業の中で、あることも加えたい、ここはカットしたほうがいいかな？ 等いろいろな思いが心には浮かびます。これもわたしの場合ですが、書いている中で浮かんだ思いをメモしておきます。そして「一気に書き上げたら、それらメモを参考にして、読み返します。そしてまた、「一気に」加筆訂正（文章やエピソードそのものを加えたり、変えたり、削ること）をします。もちろん、誤字脱字にも気をつけて。

あくまでわたしの場合ですから、参考になるかどうかはわかりませんが。

さて、あなたにとつて「もしも1つだけ願いごとがかなうなら」……。それは、どんな願いごとでしよう。聞かせてください。読ませてください。

わたくしなら、世界中のそれぞれの子どもが安全に安心して、自分の子ども時代を送ることができる平和な時代と社会の実現です。夢みたいな話だよ、と言われるかもしれません、この願いを、わたしもしつかりハグして暮らしていきたいと思います。

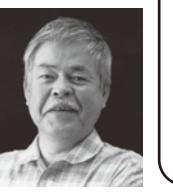
「あなたの」の作品に出会えることを、心から楽しみにしています！

金労済は、営利を目的としない生活協同組合として、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざして共済事業を営んでおります。また、共済事業に加え、豊かで安心できる社会を実現するためには、社会貢献活動や教育・文化活動にも取り組んでおります。

さて、金労済東日本事業本部（茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・長野・山梨・静岡）では、社会貢献活動の一環として、子ども達の豊かな心の成長を願い、1973年から小学生を対象に作文・版画のコンクールを開催しております。このコンクールも今回で41回目（41年目）を迎えることができました。節目となつた前回の第40回コンクールには、396校の小学校から1万5千点を超える作品応募をいたしました。これも校長先生をはじめ先生方、関係機関の皆さまのご支援・ご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。

本年も、各都県の教育委員会とN.H.K.各地方局等の後援をいただき、児童の皆さんからの創意あふれる作品のご応募を心よりお待ちしておりますので、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

版画の部 自由課題



道草のすすめ

NPO法人市民の芸術活動推進委員会理事長 武藏野美術大学・東京学芸大学非常勤講師 鈴石 弘之

この四月から、毎週二回、小平市の鷹の台付近の玉川上水脇に延々と伸びている遊歩道を歩いています。目的は大学の講義に向かうためです。時間がない時は、国分寺からバスに乗りますが、努力めて歩くようにしています。春の始め頃の木立に小さな芽が出始めた頃は、枝葉の向こうに青空がりっぱにかがやいていますが、それが五月月中旬になると生き茂った葉の向こうにわざかにしか青空を確認できない所さえあります。命を感じる時です。

丁度、小学生たちが集団下校をする時刻にあたつて、彼らが脳やかに通りすぎると、トタンに小鳥のさえずりが耳に響いてきます。しかし、決して姿を見せてはくれません。僕が音の方角に首をあげたとたんに警戒のさえずりを発して飛び立つてきます。

なんて目のいいやつなんだと感心します。それから、鳥たちが天敵である虫たちも容易に姿をあらわしてはくれません。遊歩道を早足で駆け抜けジヨギングする人には虫は関心の外にあるからよいのでしょうか。僕は悔しいと思います。ですからジヨギングのテンポではなく、自ずと歩みはのろくなっています。緑の中に緑色の虫が見つかるのは容易ではないのです。虫たちだって鳥に食べられることがいやなので、きっと葉の裏に隠れています。ですからジヨギングのテンポではなく、ひよひよ歩いて鳥に食べられることがいやなので、きっと葉の裏に隠れています。しかし、決して姿を見せてはくれません。僕が音の方角に首をあげたとたんに警戒のさえずりを発して飛び立つてきます。

時間があれば一枚一枚の葉をひっくり返しながら虫探しをしたいたいと思います。虫がいないとがつかりして、悔しくなるからです。いい年つてつて笑われそうですが、もうこれは性分ですから致し方ありません。でも、近頃は養老さんや橋爪さん、それから福岡さんや茂木さんたちが虫大好き人間だから言つて言つて言つてくれるので万歳です。

今年も前置きが長くなりましたが、去年の応募要項に落合さんのが「深呼吸してみよう」つておつしやっています。僕も同感です。版画や絵をつくる（あえてそう言います）ときに、あれこれ描きたいことを思い描く時間ができますが、思い描くのには、やっぱりそれまでの経験という貯えが必要だと思うのです。貯えが少ないと、きっと想像することも少なくなってしまうのだろうと思います。これからでも遅くはありません。道草くつてみてください。道草なんて無駄だつて思つている人にはもう、僕の話は無用ですね。無駄がないとだめなんです。例えば電車の線路の継ぎ目には少し隙間があります。それは夏の暑さで鉄が延びるからです。無駄をなくしておくと、強い力が働いて線路はぐにやぐにやと曲がつてしまふのです。

空想をめぐらしているつい時間をお忘れてしましますね。これは無駄なことでしようか。夢中になつて取り組んでいる姿を想像するのが大好きです。版画の彫り跡も大好きです。心を込めた証だからです。息を止めて彫刻刀に心を注ぐ時が大好きです。おしゃべりの合間の彫り跡は決して美しくはありません。嬉しくなる沢山の版画を今年も発見したいと思います。

金労済東日本事業本部事業本部長

石山 康夫



それを見ていたおとうさんは、

「ユラユラ、ドドドー、ガシャーン」家の
中がぐぢやぐぢやになつた。おかあさんがわ
たしと妹をまもつてくれた。わたしたちはこ
わくて、こわくて、何どもぎゅつと目をつぶ
つた。家がこわれちやう。立つことができな
い。長いじしんだつた。二年前、ようちえん
のそつ園しきから帰つてきた日のことだつた。
その日から、水も電気もつかえなくなつた。
おとうさんがとなりの家の人々、中学校で水
がもらえるときいて、わたしとおねえちゃん
と、おとうさんの三人で、バケツやペットボ
トルをもてるだけもつて出かけた。そのと中
で、わたしたちの前を歩いていた小さい二人
の子とおかあさんが、ふくろをもつて前から
歩いてきたおばさんに、

「小学校でひじょう食がくばられていいると聞
いたんですが、今もくばられていますか。」

と聞いていた。おばさんは、
「いっぱい人がなんんでいて、ちようどわた
しの後ろの方でくばりおわっちゃつたの。」
と言つた。それを聞いていた小さい子たちは
下をむいてしまつた。そしたら、おばさんが
「よかつたらこれどうぞ。」

と小さい子にもたせてあげた。そのおかあさ
んはなんども頭を下げて、うれしそうだつた。

「おばさんも長い時間ならんで、お店だつて
いつあくかわからぬのにえらい人だね。」
と言つた。わたしは、自分が大へんな時に、
おばさんみたいにやさしくできないよ。すご
い人だと思った。

それから、わたしたちが中学校につくと、
水をもらおうと、いっぱい人がなんんでいた。
やつと、わたしたちのじゅんばんまできた時、
わたしはおとうさんに、「いっぱいもらつちやうと後ろの人たちはも
らえないかもしれないね。」

と言つてみた。そしたら、おとうさんは、
「じゃあこのバケツだけに入れてもらおう。」
と言つて、わたしたちはそうすることにした。
水はすこしだけだつたけど、なんだかわたし
の体の中はあつたかい気もちでいっぱいにな
つた。

今はもう、前と同じ生活にもどつたけど、
わたしには、一つかわつたことがある。それ
は、たすけ合つていう大じな気もちがむね
のおくのところに生きているつてこと。おか
あさんがいそがしい時、妹とあそんであげた
り、おかあさんがかぜをひいた時、おねえち
ゃんと一しょに妹をお風ろに入れたりしてい
る。

この前も学校で、となりのせきの友だちが

第40回特別賞作品 作文の部



茨城県・水戸市立緑岡小学校(二年) 長谷川 莉那さん

心のおくのだいじな気もち

第41回 全労済 小学生
作品コンクール

応募要項

応募締切日
2014年1月10日(金)必着

応募資格 茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、長野、山梨、静岡
の各都県にお住まいの小学生

部門 「作文」、「版画」の2部門

テーマ ◎作文:「もしも1つだけ願いがかなうなら」
◎版画:「自由課題」

賞 ●中央コンクール

最優秀賞…各部門各学年1名(賞状、副賞)
優秀賞…各部門各学年2名(賞状、副賞)

●各都県コンクール

金賞…各部門各学年1名(賞状、副賞)
銀賞…各部門各学年2名(賞状、副賞)
銅賞…各部門各学年5名(賞状、副賞)

※このほか、各都県独自賞があります。

※応募作品数などの影響により、各賞に該当する作品がない場合もあります。

審査

①各都県ごとに「都県コンクール」を行い審査します。
②「都県コンクール」で選ばれた金賞作品を「中央コンクール」で審査します。

審査員

●中央コンクール

作文の部:落合 恵子先生
(作家・子どもの本の専門店クレヨンハウス主宰)

版画の部:鈴石 弘之先生

(NPO法人市民の芸術活動推進委員会理事長)
武藏野美術大学・東京学芸大学非常勤講師

両部門:石山 康夫(全労済東日本事業本部事業本部長)

応募方法 次の要領で全労済各都県本部「小学生作品コンクール事務局」へ出品カードを添付してお送りください。

◎作文:400字詰原稿用紙で5枚以内。

◎版画:木版、紙版などを問わず、大きさはB4(257ミリ×364ミリ)以上でA2(420ミリ×594ミリ)以内。必ず台紙に貼ってください。

*作品はいずれも自作・未発表のもので、2013年4月以降に作成されたものに限ります。入賞作品の著作権は全労済に帰属します。なお、応募作品は返却いたしません。

*応募は、作文、版画それぞれ1人1点ずつまでとなります。

応募締切日 2014年1月10日(金)必着

発表 ●都県コンクール 1月下旬予定
●中央コンクール 2月上旬予定

入賞者につきましては、学校および本人に通知いたします。

表彰式

中央コンクール入賞者を対象に、2014年3月2日(日)東京で行います。

応募上のご注意

- 学校・学年・クラス単位でまとめて応募してください。
- 個人での応募も可能です。
- 出品カード・出品名簿が足りない場合はコピーしてお使いください。
- 出品カードに必要事項を記入し(フリガナをお忘れなく)、しっかりのりづけしてください。(作文は最終ページ裏の右上、版画は裏の右下)
- 出品名簿には学年ごとの応募点数も記入してください。
- 入賞作品(小学校名・入賞者氏名)につきましては、全労済発行の刊行物およびホームページ等に掲載させていただきます。

作品の送付・お問い合わせは、下記の全労済「小学生作品コンクール事務局」まで

茨城県本部 〒310-0804 水戸市白梅1-1-10

☎029-227-6684

東京都本部 〒160-0023 新宿区西新宿7-20-8

☎03-3360-6055

栃木県本部 〒321-0963 宇都宮市南大通り2-5-4

☎028-635-6031

神奈川県本部 〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-4-9

☎045-473-3400

群馬県本部 〒371-0854 前橋市大渡町2-3-3

☎027-252-0467

長野県本部 〒380-8710 長野市立町978-2

☎026-232-4122

埼玉県本部 〒338-8504 さいたま市中央区下落合1050-1

☎048-822-0648

山梨県本部 〒400-0031 甲府市丸の内3-29-11

☎055-237-6861

千葉県本部 〒260-0045 千葉市中央区弁天1-17-1

☎043-287-8142

静岡県本部 〒420-0839 静岡市葵区鷹匠2-13-4

☎054-254-6585

絵のぐセットをわすれた時、かしてあげた。でもとなりの友だちはなかなかおわらなかつた。早くしてくれないかな。いそがせたら、友だちはこまつちやうだらうな。わたしの心の中のいい人とわるい人がけんかした。そして、さい後の十五分前にやつとかえしてもらつた。人をたすけるつがまんがひつようだとすごくかんじた。友だちから、

「ありがとう。本当にたすかつたよ。」

と言われてうれしかつた。その時、わたしは、あの日のことを思い出した。あの時のおばさんもこうやつてがまんしたのかもしれない。このことを家に帰つて、家ぞくに話したら、

おかあさんが、

「りなは、家ぞくや友だちをいつもたすけてあげて、おたすけマンだね。」

と言つてくれた。なんだかてれくさかつたけどうれしかつた。

家ぞくや友だちの前では、おたすけマンにへんしんできるようになつた。でも、まだ知らないう人は、なんだかはづかしくてできな

い。今どは、知らない人でも、こまつている人がいたら、何かしてあげられるスーパーおたすけマンになりたい。どうしたらいいんだろう。

この前さいまつたすけ合いぼきんを見た時、とつぜん思いついた。そうだ、声をかけなくとも、わたしにもできることがあつた。大きなアイスを買うのをがまんして、ぼきんをすれば、こまつている人をたすけることができる。ぼきんのはこに、「人はみんなたすけ合つて生きている。」とかいてあつた。わたしはもう知つてるよ。あのおばさんに教えてもらつたから。

これからは、いっぱい人をたすけていこう。ちょっと顔見知りの人、ぜんぜん知らない人も。

あの日からずつとわすれないようにしていること、それはみんながたすけ合うこと。たすけ合うつて心がゆたんぼみたいにあつたかくなるよ。みんなの心のこおりもとけちゃうよ。

第40回入賞作品 作文の部 最優秀賞

2012年度

第40回特別賞

版画の部 最優秀賞

2012年度



自然 生命のエネルギー
山梨県・甲府市立池田小学校(六年)
〈佐野絵画教室〉三村 花羽さん



大きいさぎが歌ってる
埼玉県・川口市立在家小学校(二年)
百合 春菜さん



ふれあいランドってたのしいな
茨城県・行方市立玉造小学校(一年)
荒井 勇舞さん

わたしもがんばるよ
けがをしてみて分かつたこと
勇気を出して、一言
人と人、笑顔から笑顔へ
広がれ！助け合いの輪

『たすけあひつて何だらう？』

長野県・島田市立島田第五小学校(一年) 竹内 柚葉さん

茨城県・桜川市立雨引小学校(二年) 宮澤 舞桜さん

千葉県・国府台女子学院小学部(四年) 小林 摩耶さん

茨城県・水戸市立緑岡小学校(五年) 矢澤 彩夏さん

長野県・松本市立清水小学校(六年) 岩渕 凌さん

第40回全労済小学生作品コンクール 応募小学校・教室一覧 (順不同)

茨 城

笠間市立笠間小学校 笠間市立岩間第三小学校 笠間市立岩間第二小学校
つくば市立吉沼小学校 つくば市立九重小学校 つくば市立墓崎第三小学校
つくば市立手代木南小学校 つくば市立上郷小学校 つくば市立真瀬小学校 つくば市立菅間小学校
つくば市立竹園東小学校 つくば市立要小学校 ひたちなか市立中根小学校
水戸市立国田小学校 水戸市立城東小学校 水戸市立緑岡小学校 稲敷市立あずま西小学校
茨城県立霞ヶ浦高等学校 茨城県立水戸飯富養護学校 茨城県立水戸聾学校 茨城県立北茨城特別支援学校 茨城県立友部特別支援学校 茨城町立駒場小学校 茨城町立川根小学校
茨城町立長岡小学校 結城市立結城西小学校 行方市立玉造小学校 坂東市立逆井山小学校
坂東市立七郷小学校 桜川市立雨引小学校 取手市立白山小学校 小美玉市立橋小学校 小美玉市立玉里小学校 小美玉市立堅倉小学校 城里町立常北小学校 城里町立桂小学校 城里町立沢山小学校 常総市立菅原小学校 常総市立豊田小学校 常陸太田市立機初小学校 常陸太田市立久米小学校 常陸大宮市立山方小学校 常陸大宮市立世喜小学校 石岡市立葦穂小学校 石岡市立園部小学校 石岡市立瓦会小学校 石岡市立関川小学校 石岡市立吉生小学校 石岡市立小桜小学校 石岡市立杉並小学校 石岡市立石岡小学校 石岡市立東小学校 石岡市立府中小学校 大洗町立夏海小学校 筑西市立伊賀小学校 筑西市立下館小学校 筑西市立古里小学校 筑西市立小栗小学校 筑西市立鳥羽小学校 潮来市立延方小学校 潮来市立大生原小学校 土浦市立東小学校 東海村立中丸小学校 銚田市立新宮小学校 銚田市立巴第一小学校

栃 木

宇都宮市立城東小学校 宇都宮市立国本中央小学校 宇都宮市立平石北小学校 宇都宮市立平石中央小学校 宇都宮市立瑞穂台小学校 宇都宮市立御幸が原小学校 宇都宮市立篠井小学校 宇都宮市田原小学校 栃木県立岡本特別支援学校 日光市立足尾小学校 市貝町立小貝中央小学校 市貝町立小貝南小学校 市貝町立市貝小学校 益子町立益子西小学校 真岡市立物部小学校 真岡市立久下田小学校 真岡市立山前小学校 真岡市立真岡西小学校 真岡市立長田小学校 鹿沼市立さつきが丘小学校 鹿沼市立南摩小学校 鹿沼市立みのみ小学校 鹿沼市立永野小学校 小山市立中小学校 小山市立小山城東小学校 小山市立旭小学校 小山市立乙女小学校 大田原市立薄葉小学校 大田原市立片田小学校 那須塩原市立埼玉小学校 那須塩原市立波立小学校 足利市立南小学校 佐野市立植野小学校 栃木市立大平南小学校 下野市立緑小学校 上三川町立明治小学校 矢板市立東小学校 那須町立芦野小学校 王生町立王生小学校 野木町立南赤塚小学校 野木町立野木小学校 岩舟町立静和小学校 岩舟町立小野寺南小学校

群 馬

高崎市立大類小学校 高崎市立塚沢小学校 高崎市立北小学校 高崎市立北部小学校 高崎市立西小学校 高崎市立片岡小学校 高崎市立豈岡小学校 高崎市立新町第一小学校 高崎市立車郷小学校 高崎市立堤ヶ岡小学校 桐生市立南小学校 桐生市立昭和小学校 桐生市立梅田南小学校 伊勢崎市立三郷小学校 伊勢崎市立豈受小学校 伊勢崎市立赤堀小学校 太田市立宝泉東小学校 沼田市立多那小学校 みどり市立笠懸北小学校 吉岡町立明治小学校 下仁田町立下仁田小学校 長野原町立応桑小学校

埼 玉

伊奈町立小針北小学校 春日部市立川辺小学校 春日部市立宝珠花小学校 神川町立神泉小学校 川口市立戸塚南小学校 川口市立鳩ヶ谷小学校 さいたま市立見沼小学校 さいたま市立大砂土東小学校 さいたま市立谷田小学校 さいたま市立仲本小学校 さいたま市立土合小学校 ふじみ野市立鶴ヶ丘小学校 羽生市立新郷第二小学校 越谷市立宮本小学校 越谷市立桜井小学校 越谷市立増林小学校 戸田市立戸田東小学校 戸田市立笛目東小学校 行田市立太田東小学校 春日部市立幸松小学校 所沢市立豈岡小学校 小川町立みどりが丘小学校 川越市立高階北小学校 川越市立川越小学校 川越市立中央小学校 川口市立家小学校 川口市立慈林小学校 川口市立上青木小学校 川口市立青木中央小学校 川口市立仲町小学校 稲敷市立西小学校 朝霞市立朝霞第二小学校 鶴ヶ島市立桜下小学校 東松山市立青鳥小学校 本庄市立北泉小学校 本庄市立本庄西小学校 私立さとえ学園小学校

千 葉

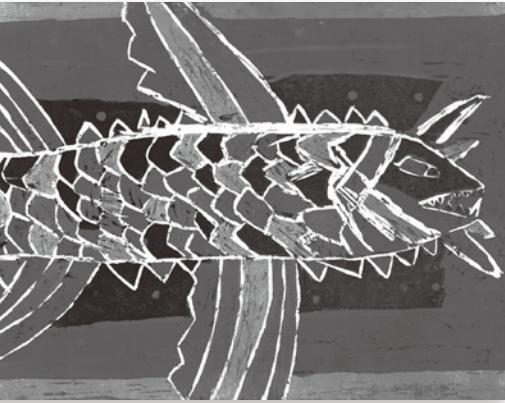
いすみ市立千町小学校 市原市立ちはら台桜小学校 香取市立東大戸小学校 山武市立豈岡小学校 千葉日本大学第一小学校 我孫子市立我孫子第三小学校 我孫子市立高野山小学校 我孫子市立布佐小学校 鎌ヶ谷市立初富小学校 君津市立八重原小学校 御宿町立御宿小学校 国府台女子学院小学校 市原市立五井小学校 市原市立府小学校 市原市立国分寺台西小学校 市原市立市原小学校 市原市立市西小学校 市原市立市東第二小学校 市原市立清水谷小学校 市原市立千種小学校 市原市立白鳥小学校 市原市立白幡小学校 市原市立牧園小学校 市原市立有秋西小学校 市原市立里見小学校 市川市立新井小学校 習志野市立向山小学校 勝浦市立興津小学校 勝浦市立緑野小学校 松戸市立高木小学校 聖徳大学附属小学校 千葉県立桜が丘特別支援学校

千葉県立袖ヶ浦特別支援学校 千葉県立八千代特別支援学校 千葉市立おゆみ野南小学校 袖ヶ浦市立平岡小学校 筑波大学附属聴覚特別支援学校 柏市立高田小学校 柏市立柏第二小学校 柏市立豊小学校 富里市立七栄小学校 木更津市立波岡小学校 野田市立清水台小学校 野田市立二ツ塚小学校

白百合学園小学校 中央区立阪本小学校 中央区立明石小学校 港区立港陽小学校 港区立赤羽小学校 新宿区立市谷小学校 台東区立戻前小学校 台東区立台東育英小学校 江東区立第二辰巳小学校 黒星美学園小学校 大田区立志茂田小学校 国本小学校 渋谷区立神南小学校 光塩女子学院初等科 杉並区立杉並第八小学校 杉並区立方南小学校 杉並区立堀之内小学校 北区立稻田小学校 板橋区立志村第一小学校 練馬区立中村西小学校 足立区立舍人小学校 足立区立中川小学校 足立区立中島根小学校 東京都立葛飾ろう学校 江戸川区立鹿骨東小学校 江戸川区立鹿本小学校 江戸川区立上小岩小学校 江戸川区立新田小学校 江戸川区立清新第一小学校 江戸川区立西一之江小学校 三鷹市立第六小学校 府中市立新町小学校 府中市立府中第7小学校 府中市立府中第二小学校 府中市立矢崎小学校 明星小学校 町田市立町田第四小学校 東京学芸大学附属小金井小学校 国立市立国立第四小学校 国立市立国立第六小学校 東京創価小学校 東村山市立東萩山小学校 東村山市立八坂小学校 東久留米市立第一小学校 東京都立大塚ろう学校 東京都立大塚ろう学校 永福分教室小学部 東京都立大塚ろう学校 江東分教室小学部 絵画造形サークル

横浜市立岸谷小学校 横浜市立今井小学校 横浜市立本宿小学校 横浜市立奈良の丘小学校 横浜市立東山田小学校 川崎市立川中島小学校 川崎市立渡田小学校 川崎市立田島養護学校小学校部 川崎市立古川小学校 川崎市立東小倉小学校 川崎市立玉川小学校 川崎市立刈宿小学校 川崎市立住吉小学校 川崎市立大谷戸小学校 川崎市立梶ヶ谷小学校 川崎市立久末小学校 川崎市立大蔵小学校 川崎市立中野島小学校 川崎市立下布田小学校 川崎市立南百合丘小学校 川崎市立王禅寺中央小学校 相模原市立相原小学校 相模原市立当麻田小学校 相模原市立内郷小学校 相模原市立弥栄小学校 神奈川県立相模原中央支援学校小学校部 藤沢市立石川小学校 茅ヶ崎市立小和田小学校 厚木市立三田小学校 大和市立林間小学校 大和市立桜丘小学校 大和市立中央林間小学校 平塚市立崇善小学校 平塚市立金目小学校 平塚市立松延小学校 秦野市立南小学校 秦野市立北小学校 秦野市立大根小学校 秦野市立西小学校 秦野市立渋沢小学校 秦野市立鶴巻小学校 中井町立中村小学校

長野市立東条小学校 長野市立昭和小学校 長野市立信田小学校 山ノ内町立東小学校 長野市立中条小学校 佐村立栄小学校 佐久市立田口小学校 上田市立神科小学校 上田市立城下小学校 上田市立東塙田小学校 東御市立祢津小学校 上長野県松本盲学校 松本市立清水小学校 松本市立菅野小学校 茅野市立金沢小学校 茅野市立豊平小学校 岡谷市立岡谷小学校 岡谷市立湊小学校 箕輪町立箕輪北小学校 箕輪町立箕輪西小学校 下諏訪町立下諏訪南小学校 富士見町立境小学校 阿南町立富草小学校 壱木村立壹木小学校 安曇野市立明北小学校 信濃町立信濃小学校 甲府市立山城小学校 富士河口湖立大石小学校 山梨市立三富小学校 山梨市立八幡小学校 上野原市立島田小学校 上野原市立西原小学校 菊川市立堀之内小学校 菊川市立加茂小学校 菊川市立六郷小学校 菊川市立河城小学校 磐田市立向笠小学校 御前崎市立白羽小学校 掛川市立大渕小学校 袋井市立高南小学校 袋井市立袋井南小学校 掛川市立桜木小学校 掛川市立原田小学校 浜松市立飯田小学校 浜松市立三方原小学校 浜松市立入野小学校 浜松市立可美小学校 浜松市立神久呂小学校 浜松市立豈西小学校 浜松市立尾奈小学校 浜松市立船越小学校 浜松市立芳川北小学校 浜松市立蒲小学校 島田市立島田第二小学校 島田市立島田第四小学校 島田市立六合小学校 島田市立島田第五小学校 島田市立島田第三小学校 烧津市立豊田小学校 静岡市立清水小学校 静岡サレジオ小学校 静岡市立清水有度第一小学校 静岡市立清水高部小学校 静岡市立南部小学校 静岡市立中田小学校 静岡市立西豊田小学校 静岡市立玉川小学校 静岡市立賤機中小学校 牧之原市立相良小学校 牧之原市立片浜小学校 牧之原市菊川市学校組合立牧之原小学校 牧之原市立細江小学校 牧之原市坂部小学校 牧之原市立勝間田小学校 吉田町立住吉小学校 烧津市立大井川南小学校 静岡市立長田東小学校 常葉学園大学教育学部附属橘小学校 静岡市立代田小学校 静岡市立番町小学校 富士宮市立黒田小学校 富士市立田子浦小学校 富士市立岩松小学校 伊東市立旭小学校 伊東市立川奈小学校 伊東市立佐美小学校 伊東市立池小学校 伊東市立八幡野小学校 伊東市立富戸小学校 沼津市立第二小学校 沼津市立第三小学校 沼津市立大岡小学校



巨大トゲビウオ

東京都・杉並区立方南小学校(五年)

指宿 佑斗さん



不思議な世界

埼玉県・川越市立高階北小学校(三年)

坂本 龍さん



海の命

静岡県・

狩野 有唯さん



生き物たくさん

静岡県・伊東市立富戸小学校(四年)

西川 優月さん

2012年度

第40回入賞作品

版画の部 最優秀賞

2013年度 第41回全労済小学生作品コンクール

●出品名簿 とりまとめ用(作文版画)◀いすれかに○をつけてください。

都県名

小学校名または団体名称(小学校は○○県立・私立等からご記入ください。)

— 小学校または
団体の住所

--- 電話番号 () -

指導された先生のお名前

通 信 欄

※ご記載いただいた個人情報は「個人情報保護法」にとづき、その取り扱いについて充分留意するとともに、当作品コンクール以外での使用目的では、一切利用いたしません。

■ 第41回 出品力

作文	題名		
版画			
学年	性別	フリガナ	
年	男・女	氏名	
自宅住所	〒　　一		
フリガナ			
小学校名 または 所属団体名	個人で応募 場合は○を つけてください		
個人			
小学校 または 所属団体 所在地	〒　　一		

-<キリトリ線>-

■ 第41回 出品カード

作文	題名		
版画			
学年	性別	フリガナ	
年	男・女	氏名	
自宅住所	〒 - ☎() -		
フリガナ			
小学校名 または 所属団体名	個人で応募 場合は○を つけてください		
小学校 または 所属団体 所在地	〒	-	

■ 第41回 出品カード

作文	題名		
版画			
学年	性別	フリガナ	
年	男・女	氏名	
自宅住所	〒 -		
	（ ） -		
フリガナ			
小学校名 または 所属団体名			
個人で応募の 場合は○を つけてください	<input type="checkbox"/> 個人		
小学校 または 所属団体 所在地	〒	-	

- <キリトリ線> -

■ 第41回 出品カード

<input checked="" type="checkbox"/> 作文	題名		
<input checked="" type="checkbox"/> 版画			
学年	性別	フリガナ	
年	男・女	氏名	
自宅住所	〒 -		
	☎() -		
フリガナ			
小学校名 または 所属団体名	個人で応募の 場合は○を つけてください <input checked="" type="checkbox"/> 個人		
小学校 または 所属団体 所在地	〒 -		